

中国運輸局・中国地方整備局の取組み ～心のバリアフリーを中心として～

令和5年7月

国土交通省 中国運輸局バリアフリー推進課

国土交通省 中国地方整備局 企画部企画課

バリアフリー教室の実施

①東広島市バスの乗り方教室

- 日時 / 場所：令和4年9月15日（木）東広島市立高屋東小学校
- 参加者：東広島市立高屋東小学校3年生20名
- 協力：芸陽バス株式会社、社会福祉法人東広島市社会福祉協議会

BFクイズ



車いす乗降



高齢者体験



【参加者の感想】

- ・お年寄り体験をしたとき、段差で足をあげることが難しかったです。
- ・体が不自由な人がどんなに大変か体験できて、よく分かりました。これからは、助け合いたいと思います。

②特別支援学校生徒を対象とした旅客船の乗り方教室

- 日時 / 場所：令和4年11月22日（火）宇品旅客船ターミナル・旅客船内
- 参加者：広島市立特別支援学校生42名
- 協力：瀬戸内海汽船株式会社、社会福祉法人もみじ福祉会、社会福祉法人広島市社会福祉協議会

車いす(座学)



切符購入



救命胴衣着用



【参加者の感想】

- ・外で車いす体験を初めて行い、地面が室内よりも悪い中で、相手のことを考えながら押すことを学んだ。
- ・体が不自由な人がどんなに大変か体験できて、よく分かりました。これからは、助け合いたいと思います。

③西広島駅現地視察

日時 / 場所 : 令和5年1月17日(火) 西広島駅 (JR西日本)
 参加者 : 移動等円滑化評価会議中国分科会構成員 7団体8名
 協力 : 西日本旅客鉄道株式会社中国統括本部、広島市

 1.みどりの券売機プラス
オペレーター通話体験


2.ホーム(案内表示・手すり(点字)・階段(矢印))


 3. ホーム
(内方線付点字ブロック)

 4. エレベーター
(改札外・北口)

 5. トイレ
(改札外)


参加者から「昔に比べてかなりバリアフリーが進んだ」「使いやすくなった」と評価する声がある一方、最新の整備基準に従って整備されても、当事者として使いにくい点について建設的な提案がなされました。トイレの防犯灯設置や漢字表記等、女性や外国人など全ての方にとって安全・便利になる提案もあり、施設設置管理者からは「大変参考になった」との言葉がありました。

【参加者からの主な提案】

- ・(みどりの券売機プラス(JR))通話良好。機能は良いが使用するまで(の手順)が分かりにくい。わからない時や緊急時にすぐ対応してくれる人がほしい。
- ・(トイレ(市))ベッドを展開した後の広さがもう少しあれば良い。低い位置にスイッチ((緊急時の呼び出しボタン)があれば良い。
- ・(エレベーター(市))北口は「通り抜け型」で南口は「通り抜け型」ではないので戸惑う。できるだけ同じ形式の方が良い。
- ・(ホーム・誘導案内(JR))手すりが良かった。車両とホームの段差少しある。
- ・(エスカレーター(市))左右の「上り」「下り」の音声案内がほしい。
- ・(自由通路・誘導案内(JR・市))漢字表示にふりがながあると良い。

【参加団体】

- ・一般社団法人 広島県ろうあ連盟
- ・一般社団法人 広島県身体障害者団体連合会
- ・公益社団法人 認知症の人と家族の会広島県支部
- ・特定非営利活動法人 障害者生活支援センター
・てごーす
- ・広島難病団体連絡協議会
- ・社会福祉法人 広島県視覚障害者団体連合会
- ・一般社団法人 広島県手をつなぐ育成会

交通バリアフリー教室実施マニュアル・事例集

◆交通バリアフリー教室実施マニュアル

市町村担当者向け

交通バリアフリー教室実施マニュアル

「心のバリアフリー」を推進し誰もが安心して移動できるまちづくり



中国運輸局交通政策部
バリアフリー推進課

交通バリアフリー教室とは

交通バリアフリー教室は、バス等の輸送施設を利用して主に小学校等で「心のバリアフリー」の啓発を行うもので、共生社会実現のため関係者と協力して実施する体験型のイベントです。当マニュアルでは、その意義と参考となる手法について記載しています。

（実施例）

【自由のタイムスケジュール（事例）の一例を抜粋して実施した事例】

時間	内容	実施した事例
9:30	バス	バス（乗車体験）
10:00	バス	バス（乗車体験）
10:30	バス	バス（乗車体験）
11:00	バス	バス（乗車体験）
11:30	バス	バス（乗車体験）
12:00	バス	バス（乗車体験）

（実施例）教室の様子



スケジュールのイメージ

実施日の2〜3ヶ月前

実施日の1〜2ヶ月前

実施日の1ヶ月前〜前日



心のバリアフリー関連資料・教材

資料

- 国土交通省HP
教育発注決定事項に関するガイドライン
<https://www.mlit.go.jp/sososeisaku/barriere/soseibarrierefref000051.html>
- 心のバリアフリーに関するパンフレット・リーフレット
<https://www.mlit.go.jp/sososeisaku/barriere/soseibarrierefref000011.html>
- 中国運輸局バリアフリー推進課「心のバリアフリー」啓発事例集 (URL)

教材

- 国土交通省HP
心と社会のバリアフリーハンドブック <https://www.mlit.go.jp/common/001250089.pdf>
- 中国運輸局バリアフリー推進課作成
バリアフリーガイド <https://www.mlit.go.jp/sososeisaku/barriere/soseibarrierefref000011.html>
- 文部科学省HP
https://www.mext.go.jp/a_menu/shobu/hwaw-cs/1394142.htm
- ページ中核「心のバリアフリー」に関する啓発の教材があります。

各種シナリオや様式等の提供もしますので、お気軽にバリアフリー推進課までご相談ください。

◆心のバリアフリー取組事例集

取組事例 ① 交通バリアフリー教室 (バス)

実施主体: 中国運輸局交通政策部、社会福祉法人中国運輸局福祉推進部

対象者: 公立高専生(高専)・高校1年生(高)

テーマ: バリアフリーグッズや乗車態度の説明、乗車体験を通じた心のバリアフリーの啓発

取組の概要: 乗車体験を通じた心のバリアフリーの啓発。乗車体験を通じて、乗車態度や乗車体験の重要性を説明し、乗車体験を通じた心のバリアフリーの啓発を行う。

工夫・留意した点: 乗車体験を通じて、乗車態度や乗車体験の重要性を説明し、乗車体験を通じた心のバリアフリーの啓発を行う。

実施日時: 令和4年度第1学期(約)10月20日・11月5日

実施形式: バリアフリーグッズ

取組事例 ② 1. 輪島向けバリアフリー教室

実施主体: 中国運輸局バリアフリー推進課

対象者: 中国運輸局員、中国地方整備局職員(視覚障害者、聴覚障害者)

テーマ: 障害者の社会生活の理解

取組の概要: 中国運輸局員と中国地方整備局職員を対象とした、視覚障害者や聴覚障害者の理解を深め、共生社会の実現を目指す。乗車体験を通じて、乗車態度や乗車体験の重要性を説明し、乗車体験を通じた心のバリアフリーの啓発を行う。

工夫・留意した点: 乗車体験を通じて、乗車態度や乗車体験の重要性を説明し、乗車体験を通じた心のバリアフリーの啓発を行う。

実施日時: 令和4年5月3日(日)14:00〜15:40

実施形式: 講義、乗車体験、視覚障害者体験活動

取組事例 ③ ワーキングフットボール活動等によるバリアフリー教室

実施主体: 中国運輸局バリアフリー推進課

対象者: 中国運輸局バリアフリー推進課職員(視覚障害者、聴覚障害者)

テーマ: ワーキングフットボール活動

取組の概要: ワーキングフットボール活動を通じて、乗車態度や乗車体験の重要性を説明し、乗車体験を通じた心のバリアフリーの啓発を行う。

工夫・留意した点: 乗車体験を通じて、乗車態度や乗車体験の重要性を説明し、乗車体験を通じた心のバリアフリーの啓発を行う。

実施日時: 令和4年12月2日(金)13:45〜15:20

実施形式: ワーキングフットボール活動

- ①管内市町村にマニュアル・事例集の活用と取組報告を依頼
- ②施設設置管理者・関係団体に教室への協力依頼
- ③管内支局へマニュアルの活用・市町村との連携を依頼
- ④自治体の事例を追加・継続的にフォローアップ

優れた取り組みの表彰

中国運輸局 環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰【R4年11月9日：表彰式】

中国運輸局では、高齢者・障害者等の円滑な移動等を確保する交通バリアフリー等の取組に尽力し、その功績が顕著であると認められる事業者・団体・個人に対して、表彰を行っています。

令和4年度 受賞者(交通バリアフリー等関係)

被表彰者名	山口県山口市
功績の概要	平成20年より継続的に、市自らが主体となって学校施設等でバスの乗り方教室を開催し、乗車マナークイズや車いす体験、席の譲り合いのロールプレイ等を通して市民に「心のバリアフリー」の啓発活動を積極的に行っている。
被表彰者名	井上 一成 氏(感謝状)
功績の概要	「バリアフリープロモーター」として当局主催のバリアフリー教室において長年講師を務め、知的障害・身体障害の理解啓発活動を進めている。また作業所施設を地域の社会資源と捉えて実習や見学の場として解放し、市民に「心のバリアフリー」を広げている。



山口市様



井上一成氏



啓発・広報活動について(心のバリアフリー)

高齢者障害者等用施設等(バリアフリートイレ、車椅子使用者用駐車場等、エレベーター、優先席)の適正な利用推進に向けてポスター等による周知キャンペーンを実施しています。

広いスペースのバリアフリートイレを必要としている方が困っています。

必要のない方は一般トイレをご利用ください。

国土交通省

車椅子使用者用駐車施設等

国土交通省

バリアフリートイレ

国土交通省

幅の広い駐車区画を必要としない方は一般区画に駐車しましょう。

国土交通省

エレベーターでしか移動が難しい方がいます。

国土交通省

旅客施設等のエレベーター

国土交通省

車両等の優先席等

国土交通省

子ども用車椅子

国土交通省

座席を必要としている方がいるよ。

国土交通省

知りたい子ども用車いす

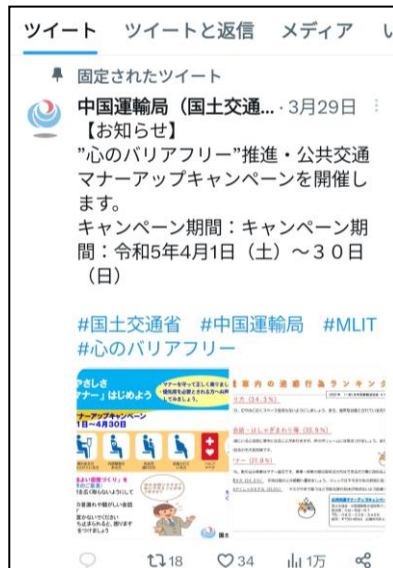
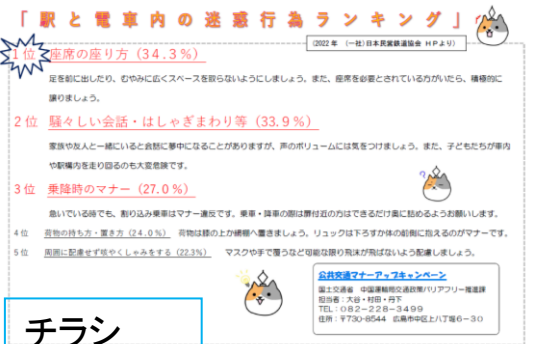
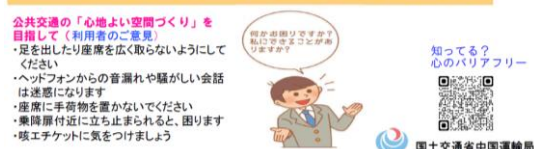
国土交通省

啓発・広報活動について(心のバリアフリー)

心のバリアフリー推進・公共交通マナーアップキャンペーン

公共交通利用者以外にも広く“心のバリアフリー”を広めるとともに、マナーアップ向上をはかることで、誰もが気持ちよく利用できる公共交通機関を目指し、Twitter を利用した広報啓発の実施。

- ①実施期間: 令和5年4月1日～4月30日
- ②実施方法: キャンペーンチラシを中国運輸局のTwitterにアップ、周知先にリツイート依頼
- ③周知先:
 - ・中国管内の5県・全市町バリアフリー担当課
 - ・バリアフリープロモーター
 - ・JR、鉄道各社、鉄道・バス・タクシー・旅客船など
 - 関係団体、ターミル事業者



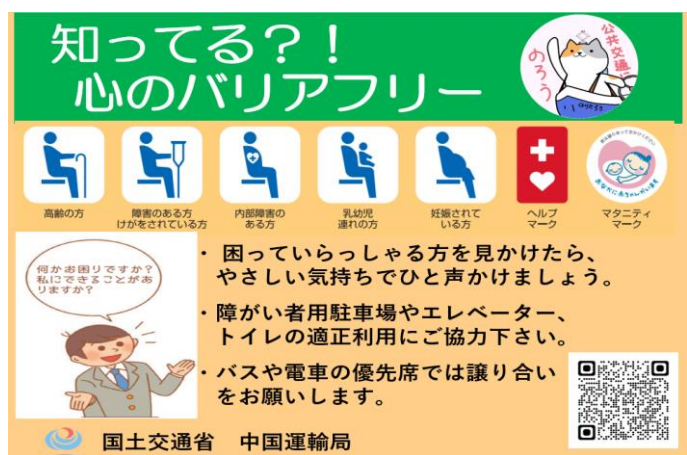
R5.5.1時点
リツイート: 18
いいね: 34
閲覧数: 10,000

啓発グッズの配布

心のバリアフリーを広めるために、バリアフリー教室の他、多くの来場者が集まる各種イベントを活用し、心のバリアフリー啓発グッズを配布した。

R4年度
イベント数: 計14
配布数: 約8969個

- 配布イベント
- ・観光部ユニバーサルツーリズムセミナー
 - ・鉄道部(踏切安全教室)
 - ・海事振興部 旅客船乗り方教室・海フェスタ
 - ・岡山運輸支局バスまつり、マイカーフェス
 - ・鳥取運輸支局 運送業界応援プロジェクト
 - ・山口運輸支局 おごおりウィークエンドアドベンチャー 等



心のバリアフリーティッシュ

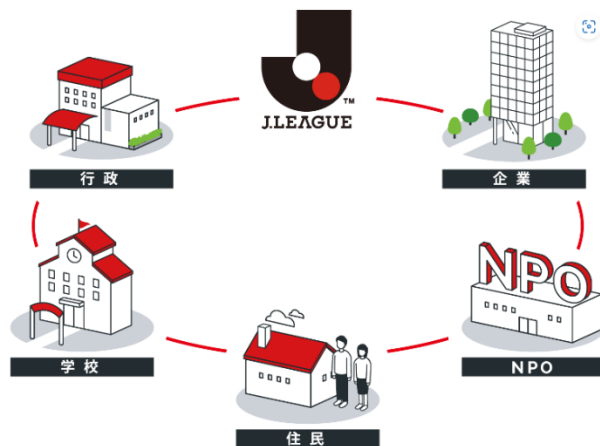
広報・啓発の取組：「心のバリアフリー」推進の啓発活動

【広島市（共生社会ホストタウン）及びサンフレッチェ広島と連携した啓発活動】

- 開催日 令和5年10月末～11月末（予定）
- 参加予定 中国運輸局、広島市、サンフレッチェ広島（予定）
- 内容 障害者週間（12/3～9）前のホーム公式戦における「心のバリアフリー」推進の取組
 - ブース出店による啓発（チラシ、ポケットティッシュ等の配布・バリアフリー教室等の掲示）
 - 試合開始前に電光掲示板と場内アナウンスによる啓発（調整予定）
 - 心のバリアフリー啓発に関して公式Twitterやインスタ等の相互フォローを生かした取組
(協力依頼済・今後調整)

シャレン！（社会連携活動）とは？

社会課題や共通のテーマ（教育、ダイバーシティ、まちづくり、健康、世代間交流など）に、地域の人・企業や団体（営利・非営利問わず）・自治体・学校などと「リーグ・Jクラブ」が連携して、取り組む活動です。



9つの指標

- ・ダイバーシティ
- ・防災・震災復興
- ・持続可能な地域づくり
- ・環境 等

1 ダイバーシティ (共生社会)



クラブが目指す
全員参加型の社会の実現

就労体験を通じて、働く楽しさを知ってもらうことで、社会へ踏み出す一歩をアシストしたい。



バリアフリー等地域連絡会議の開催について

中国運輸局・中国地方整備局合同で、令和4年度は島根県と広島県において地域連絡会議を開催しました。
 島根県の会議は現地開催、広島県の会議はオンライン開催(一部対面)での開催となりました。

島根県バリアフリー等地域連絡会議

【日時】令和4年10月31日(月)13:30～15:30

【場所】島根県立産業交流会館(くにびきメッセ)

【内容】

- ①講話「公共建築のサインについて」
 一般社団法人島根県建築士会
 会長 足立 正智 氏
- ②第4回移動等円滑化評価会議中国分科会の報告
- ③構成員のバリアフリーに関する取組状況について
- ④意見交換(対応事例・その他)
 - ・身体障がい者用駐車場利用証の増加について
 - ・車椅子・視覚障害者の共存共栄について
 - ・触知式信号機の設置について
 - ・事故情報など、電光掲示板での情報提供について



広島県バリアフリー等地域連絡会議

【日時】令和5年1月30日(月)14:00～16:00

【場所】WEB形式(一部対面)で実施

【内容】

- ①講話「多様性とアクセシビリティ」
 国立大学法人広島大学
 アクセシビリティセンター 准教授 山本 幹雄 氏
- ②第4回移動等円滑化評価会議中国分科会等の報告
- ③構成員のバリアフリーに関する取組状況について
- ④意見交換(主なもの)
 - ・緊急告知用「フラッシュライト」の設置要望。事前の設計段階で伝達方法についての配慮が必要。
 - ・ICカードによる割引切符(障害者割引専用ICカード)の導入について、中国地方の状況を聞きたい。
 - ・大学に進学するための学力を付けるための教育支援の取組みを教えてほしい。



【広島国道事務所】道の駅の整備（一般国道2号 道の駅 西条のん太の酒蔵）

さいじょう

さかぐら

令和4年7月15日 開業

- 一般国道2号沿線における休憩施設は、道の駅「みはら神明の里」～佐方SA間の約95kmにわたり設置されておらず、昼夜において西条バイパス内のランプ部に大型車両を駐車し、ドライバーが休息している状況がありました。
- 道の駅（休憩施設）を整備することで、交通の安全・円滑化の確保を目的としております。
- 東広島市との一体的な整備により、地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場の創生も行います。
- また、広島県内では唯一の「防災道の駅」として整備され、広域的な防災拠点としての役割を担います。

位置図



休憩施設箇所図



(出典：電子国土Web)

バリアフリー設備



多言語表示・点字・個室使用ランプ・案内用インターホン（聴知表示対応）



触知表示

視覚障害誘導ブロック



思いやり駐車場制度にも登録

多目的トイレ（オストメイト対応）

子供用トイレ